

将来、
妊娠を希望
する方へ

風しん抗体検査を 受けませんか

県では、風しんの流行と先天性風しん症候群の発生を防ぐために、妊娠を希望する女性等に対して、無料の風しん抗体検査を実施しています。

風しんは、発疹、発熱、リンパ節の腫れが特徴の感染症ですが、妊娠中の女性が風しんにかかると、おなかの赤ちゃんに感染して、先天性風しん症候群という障がいが起こる恐れがあります。

また、2018年7月ごろから関東地方を中心に風しんが流行し、現在も患者の報告が続いています。将来子どもを産みたいと思っている女性で、予防接種を受けているか不明な方、風しんにかかったことが確実でない方は、ぜひこの機会に風しんの抗体検査を受けましょう。

抗体検査の結果に応じて、医師と相談の上、風しんワクチンの接種をご検討ください。

実施期間 7月1日(月)～令和2年3月31日(火)まで(検査結果の通知まで含む)

対象となる方

茨城県内に居住する方で、次のいずれかの要件に該当する方。

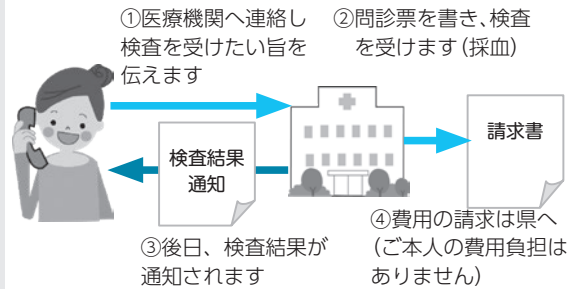
- ①妊娠を希望する女性
- ②①の配偶者などの同居者
- ③風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者

ただし、過去に風しん抗体検査を受けたことがある方、明らかに風しんの予防接種歴がある方、検査で確定診断を受けた風しんの既往歴がある方もしくは昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は除く。



いつか産まれる
赤ちゃんのために今できる
ことをしませんか

検査の受け方



検査費用：対象となる方は無料です

検査を受けられる医療機関

県内約700の医療機関で実施しています。実施医療機関の一覧は茨城県疾病対策課ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】茨城県保健福祉部疾病対策課
健康危機管理対策室 ☎029-301-3233

土・日・祝に

ひたち野うしく小学校の
図書館が使えます

問 中央図書館
☎871-1400

ひたち野うしく小学校では、土曜・日曜・祝日に学校図書館を開放しています。



対象者

市内在住の3歳以上の幼児・児童とその保護者

利用方法

図書館の入口に受付簿があります。氏名など必要事項を記入してください。保護者の方は、保護者証または公的な身分証明証をご提示ください。

※図書は館内閲覧のみです。貸出はできません。
※読書振興を目的とした開放です。蔵書はおおむね小学生向けです。

※児童向けの雑誌と一般書もブックトラックにあります。【児童向け雑誌】年少版(こどものとも)(福音館書店)、こどものとも年中向き(福音館書店)、月刊MOE(白泉社)、子供の科学(誠文堂新光社)、月刊ジュニアエラ(朝日新聞社)